

五高新聞

五高生アンケート

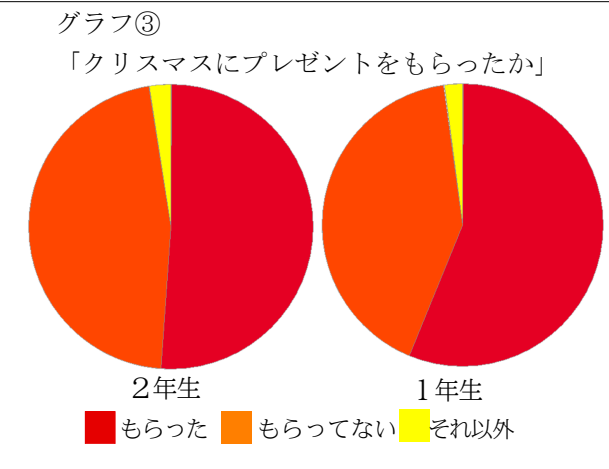
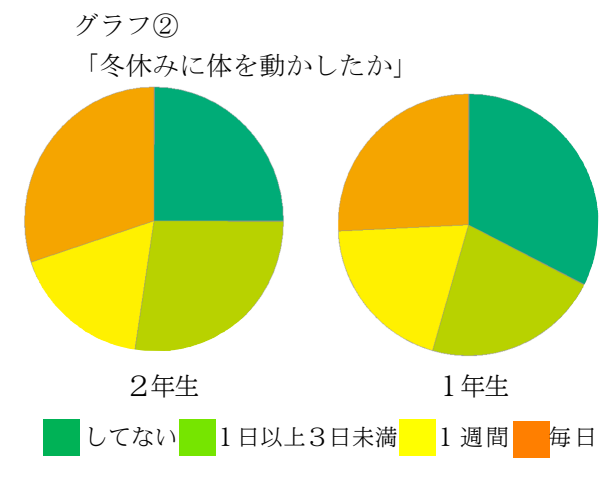
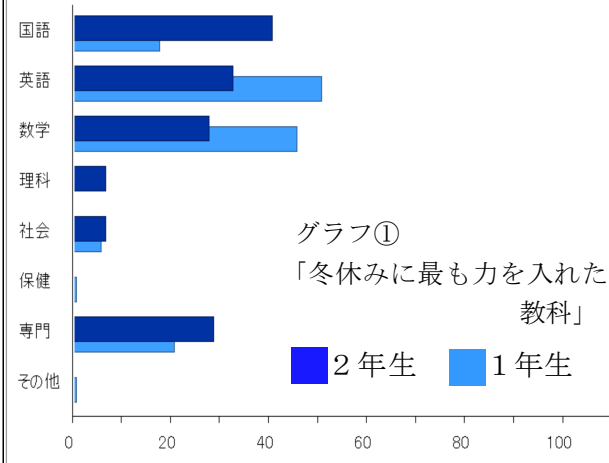
冬の思い出

春の訪れを感じる季節だが、昨年度五島高校生に実施した「冬の思い出アンケート」の結果がまとまった。アンケート内容は全部で五問。二百五十一名の生徒が回答。多くの生徒が真面目かつユニークな回答を寄せてくれた。なお、アンケートを実施した「二年生」「一年生」は昨年度時点のことである。

グラフ①「冬休み中最も力を入れた教科」

グラフを見てみると、二年生で最も多かったのは国語(41人)。一年生は英語(51人)。また「勉強をしたことで力がついた教科」は二年生は英語で31人。一年生は数学が49人。頑張ったが最も力がついたわけではないと感じる人もいるようだ。

「学力向上につながる勉強方法」の質問には、多くの生徒が「何度も繰り返すこと」と回答。生徒の中にはこの言葉を原口先生風に言い換えて

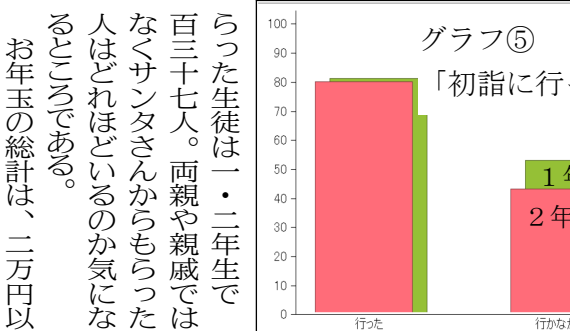


冬休みを思い思いに過ごした五高生。春休みももう終わりだが、休みの間に蓄えたエネルギーで新学期の学校生活を充実させていきたい。

放課後、私たちが下校する時間に、石垣やお濠を掃除している人たちがいた。話を聞いてみると、五高の生徒が石垣清掃を行う夏以外で、年に二回。すぐに伸びてしまう雑草を除去してくれるとのこと。数時間かけて作業が行われ、石垣の壁にこびりついていたりした草やお濠の中に生えていた草は消えてしまった。大型トラック三台に何とか収まるほどの量の草。たった数ヶ月でこんなにも生えるんだと驚いた。

グラフ② 「冬休みに体を動かしたか」

大掃除以外に体を動かすも無く、大晦日にはつい暴飲暴食。そんな冬休みを過ごした人も多いだろう。毎日体を動かしたと回答したのは一年生・二年生合わせたアンケート回答者二百五十一名中わずか70人。そのうち多くがスポーツコースの生徒であった。反対に全く運動していないと回答したのは二年生30人。一年生43人であった。

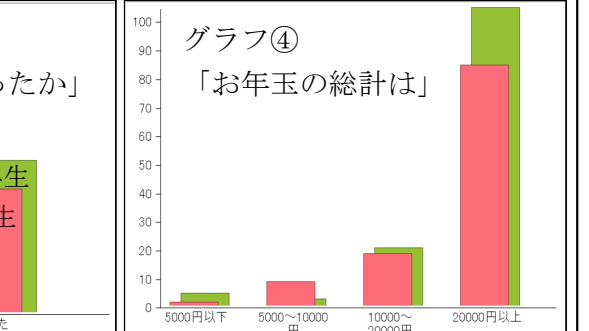


初詣に行った生徒は、二年生80人。一年生81人であった。今年は新型コロナウイルスの影響により、例年よりも参拝した人数が少ないように思われる。「お願いしたこと」については、秘密だという回答が多く詳細が分からなかったことが残念。

197号
4月13日(火曜日)

発行所 五島高校
発行責任 五島高校新聞部
編集 森懸 中島惟衣

「血を回す」という表現で書いた人もいた。



百二十年の歴史 支えてくれる人

石垣とお濠の清掃をしてくれる “縁の下の力持ち”

清掃活動をしてくださった方々

お詫びと訂正

第一九六号で掲載した播磨さんのインタビュー記事の中に間違いがありましたので、訂正させていただきます。記事中には播磨さん自身が教師だったと記載しましたが、播磨さんの叔父にあたる方が教師で、その方から五島高校の購買部で働いて欲しいと頼まれたことが始まりということです。また、昨年度マラソン大会優勝者インタビュー記事にて、関田結さんの名前の漢字に間違いがありました。重ねてお詫び致します。

五高PHOTO

桜の季節がやってきました！桜は折ってしまうと二度と生えてこないのです、決して折らないでくださいね！顧問